



2024-25年度 第2650地区スローガン

持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動

Make Rotary Sustainable ! Learn together Act together

会長	池木 啓仁
副会長	中井 謙之
幹事長	丸野 正徳
会報・資料委員長	杉村 喜之

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール

事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第19回(通算3018回)2024年(令和6年)12月10日号

本日の例会(12月10日)

伝わりやすい話し方
株式会社 電通
クリエイティブ・ディレクター 池田定博 様

次回の例会(12月17日)

新入会員卓話

伊森隆敏会員 俵本和実会員

年次総会報告(クラブ細則第3条第2節(a))

次々年度会長 辻脩

2025~2026年度

大和高田ロータリークラブ 役員及び理事

役 員			
会長	山田 博	田代 啓	木仁
直前会長	池辺 健	辻 健	修
会長エレクト	安田 志郎	田原 常裕	
副会長	木吉 哲	井英一郎	
幹事長			
会計			
理 事			
脇本 吉清	村井 善治		
西田 陽昭	松村 實昭		
吉岡 弘修	吉田 曜		

・全員に諮ったところ拍手をもって承認された。

12月3日の例会報告

会長の時間

先ほど林田光治会員から林田壽昭会員のご逝去についてのご報告がございました。ロータリーに22年間籍をされ、その間、中堀克己会長年度には副会長も務められました。また、私の所属する奈良県プラスチック成形協同組合でも、理事長として3期6年にわたりご指導賜り、ご活躍いただきました。しかしながら、享年74歳という若さでお亡くなりになりましたこと、大変悲しく残念であります。ここで、在りし日のお姿を思い起こし、黙祷を捧げたいと存じます。

(黙祷)

心からご冥福をお祈りいたします。

さて、去る12月1日さとやくスタジアムにおきまして、奈良県野球連盟並びに大和高田クラブ主催、大和高田RC特別協賛で、第16回少年少女野球教室を

開催しました。大盛況のうちに終えることができました。青少年委員会當麻委員長を中心とするメンバーの皆様や大和高田クラブの皆様、そして多くの関係者の皆様、さらには大和ガス株式会社様には心から感謝とお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

幹事報告

◎第6回定例理事会のご報告

- | | |
|---|----|
| 1. 次々年度会長承認の件 | 承認 |
| 2. 次年度役員・理事承認の件 | 承認 |
| 3. 新入会員推薦の件 | 承認 |
| 4. 会員退会承認の件 | 承認 |
| 森田康宏会員 | |
| 5. 出席規定免除願いの件 | 承認 |
| 定款第10項第5節 松尾光至会員 | |
| 6. IMと地区大会の皆出席表彰扱いについて承認 | |
| 今後、地区大会に出席を促すため、地区大会の出席者のみ皆出席表彰対象者となることについてご承認いただきました。 | |
| 7. 大和高田RC事務局冬季休暇の件 | 承認 |
| 12月27日(金)～1月5日(日) | |
| 8. 國際大会参加中止の件 | 承認 |
| 本年度のカルガリー国際大会出席について、参加者が10名を切ることになりましたので、中止とさせていただきました。 | |
| 9. 会員増強パンフレット作成の件 | 承認 |
| 脇本会員増強委員長より会員増強のためのパンフレットのご紹介がございました。本件は審議を重ねた上、作成に向けていただきたいと考えております。 | |
| 10. 次年度事業執行の件 | 承認 |

木原副幹事から次年度の事業についていろいろと議論をいただきました。本件は本年度と次年度で審議を重ねていきたいと考えております。

◎Zoomでの配信は12月24日(火)の例会で終了となります。なお、12月31日(火)は休会です。令和7年の第1回目の例会は1月7日(火)です。

◎ガバナー事務局冬季休暇の件

12月27日(金)～1月5日(日)

ゲスト

石井秀紀様((一財)日本ダム協会 卓話講師)

誕生日祝

吉岡弘修会員(12月 4日)

創業記念日祝

桝岡 進会員(12月 3日) 杉垣輝樹会員(12月 4日)

委員会報告及びその他報告

○次年度理事会 山田 博会長エレクト
次年度理事の方、14時から次年度の理事会を開きますので、ご出席のほどよろしくお願ひいたします。

4つのテスト【言行はこれに照らしてから】

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

○青少年奉仕委員会

12月1日(日)の第16回少年少女野球教室に多数ご参加いただきまして誠にありがとうございました。12月8日(日)にはラグビー教室が御所実業高校グラウンドにて開催されます。9時半開始となっておりますので、多数のご参加をお願いいたします。

○職業奉仕委員会

12月10日(火)及び12月17日(火)の例会前に、フードラン事業を開催いたします。家庭で余った食品、もしくは会社でストックされており、賞味期限が近い食品などがございましたら、ぜひ供出をお願いいたします。また、寄附も受け付けております。

本日、フードバンク大和高田からのお手紙をポスティングしております。新拠点移転に際して、皆様からの寄附を役立てております。移転費用の3割が当会からの寄附によることです。冬休み一人親世帯応援企画「食でつながる地域の輪」というパンフレットも入っております。お子さまには来場の特典としてすてきなプレゼントがありますと書かれております。これは当クラブから寄附した、子どもたちのためのお菓子400個のことです。香芝市・葛城市・広陵町の子どもたちにも同様のプレゼントを合計835個お渡しております。

○趣味の会委員会

12月12日(木)秋津原ゴルフクラブにおきまして、第2回趣味の会ゴルフコンペを行います。スタートは9時28分です。スタート30分前にご集合をよろしくお願いいたします。表彰式は18時からウェルデ辻甚で行います。

林田壽昭会員ご逝去の報告 林田光治会員

林田壽昭会員が11月22日に亡くなりました。葬儀は家族葬で行いました。お別れ会を行う予定をしておりますので、その折はよろしくお願ひいたします。奥様からは「皆さんのご厚情に感謝し、安らかな眠りについてと存じます。別れは本当につらいものですが、前に向き進んでいきたいと思います」とのご伝言をいただいております。本当に長い間、ありがとうございました。

ニコニコ箱

・第16回少年少女野球教室がさとやくスタジアムで開催され、無事終えることができました。當麻泰己委員長をはじめ、ご支援ご尽力いただきました関係各位に心からお礼申し上げます。 池木啓仁会員
・林田壽昭様のご逝去の報に接し、慎んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。日本ダム協会石井様、ようこそ当クラブへ。

丸野正徳会員

・石井様をお迎えして。 中井謙之会員
・第16回少年少女野球教室に多数ご参加いただき、ありがとうございました。 當麻泰己会員
・夫、林田壽昭が11月22日満74歳にてその生涯を終えました。生前、夫がお世話になりました皆様にご深謝申し上げます。また、温かい励ましのお言葉を賜り、ありがたく、家族一同心よりお礼申し上げます。 林田壽昭会員の奥様 林田育代様

・先日はありがとうございました。 川中光教會員
・先日の奥院様での演奏、すばらしかったです。ありがとうございます。 脇本吉清会員
・結婚記念日祝を頂いて。 桧岡 進会員
・池田先生に大変お世話になり、ありがとうございました。 足高善徳会員
・先週、誕生日祝を頂きました。 池田定嗣会員

・誕生日祝を頂いて。

吉岡弘修会員
・今年も残り1か月となりました。引き続きよろしくお願ひします。 植田直穂会員

卓話 「ダム四方山話」

(一財) 日本ダム協会



ダムマイスター 石井秀紀 様
私はダム屋として、建設コンサルタントにおいてダムの調査設計の仕事を43年やってまいりました。今まで北海道から沖縄まで、130基のダムに関わって仕事をし、海外の仕事も幾つかやっています。

現在のダムを取り巻く状況ですが、ある意味、空前のダムブームが到来していると言えます。かつて民主党が政権を取った時代には、「ダムは無駄」「コンクリートから人へ」と言われ、ダムは犯罪者のように扱われました。私も仕事をしていて非常に悲しい思いをしたことを覚えています。近年は気候の変化に伴い、雨の降り方も変わってきた中で、自然災害が多くなり、ダムの実力が再認識されてきております。

もう一つの動きは、ダムの魅力に共感するダムファンの増加です。国土交通省のホームページでも、ダムツーリズムとして、各種見学会の案内が掲載されています。ダムカードというカードも無料で頂けるので、皆さんもぜひご参加ください。民間の旅行会社でもインフラを愛でるような旅行が企画されています。

ダムファン独自のイベントもたくさん開催されています。with Dam Nightというイベントは食事を楽しみながら、ダムの話をトークショーとして聞くイベントです。先週の金曜日行われました、with Dam Night in 奈良の模様はYouTubeで12月15日まで配信しております。

ダムアワードというイベントは、映画のアカデミー賞ながらに、各部門、洪水調節部門とか渇水対策部門とか、それぞれの部門で活躍したダムを皆が投票して祝うという会で、毎年年末に行っております。

ダムの定義は高さ15m以上のものになります。規制を回避するために14.9mの堰堤がたくさんあります。ダムの目的には大きく2つあります。治水ダムと利水ダムです。利水の目的によりまして、管轄は国土交通省、農林水産省、経済産業省などに分かれています。ダムの形式は、コンクリートダムとフィルダムの2つに分かれます。フィルダムとは、岩石や礫、土砂、粘土を積み上げて造るダムのことです。

日本には2763のダムがございます。これは世界第4位の数です。もっと広い国土の国もありますが、日本は国土が狭く、川が非常に短くてすぐ海に流れてしまいます。それを有効利用するために、昔からの知恵として存在しております。日本で一番多い形式はアーチダムで、灌漑用のため池を形成しています。1500年前ぐらいから存在するようです。1950年代ぐらいからは、計算機の発達とともに複雑なアーチダムが造られるようになりました。

最後に皆さんへのお願いです。ぜひダムに興味を持ってください。特に、黒部ダムにはぜひ行っていただきたい。そして、建設という魅力のある仕事に若者をいざなっていただきたいと思います。若い技術者の建設離れが起きています。建設は印象が悪く、3Kと言われて、若者には魅力が伝わっておりません。ぜひ土木のおもしろさ、楽しさを伝えていただきたいと思います。

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員 会員 出席数	義務 会員 出席数	義務 会員 欠席数	義務 会員 MU	出席 免除 会員 会員 出席数	免除 会員 出席数	免除 会員 MU	出席率
12月3日	90	57	53(0)	4	2	33	22	0	97.47%
11月26日	91	58	47(0)	11	1	33	26	0	88.10%
11月19日	91	58	53(0)	5	1	33	22	1	95.06%

()内の数字はWEB出席者数内訳